

Q:冥加金とはどんなお金ですか?A:神仏の加護を祈ったり、お礼に奉納するお金のこと。

先日お参り先で話しているうちに、「冥加金」という言葉が出てきました。ところが、その 言葉を口にしたご本人も、よく知らないで使っているようでした。辞書を引くと「神仏の加 護を祈ったり、お礼のために奉納するお金」とあります。通常皆さんが「お布施」や「お香 料」そして「お供え」「ロウソク料」と書いたりしているものは、表現こそ違えど、全て冥加 金という性質のものばかりですね。身内が亡くなり、仏様に故人を引き受けて下さいとお願 いする葬儀やその後の供養は、加護を祈ることです。また今日も一日無事に過ごせたとか、 おかげ様で今日まで過ごすことが出来たと言って、ご先祖の年忌法事を勤めてお布施をすれ ば、お礼のために奉納したことになります。これらの「お布施」や「お香料」「お供え」「ロ ウソク料」といった仏様にまつわるお金全体の総称が冥加金なのです。しかし実際に「冥加 金」と表書きすることは、ほとんどありません。それではあまりに範囲が広すぎるからです。 でもお寺にお参りするときは、加護を祈ったり、お礼のために冥加金を忘れずに。

クイズに答えて景品をゲットしよう!!

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

問:「奈落」という言葉の意味にふさわしくないのは、三つの中の どれでしょう? ①奈良県のとある集落 ②舞台下の地下室



答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。 fax の受付は、朝8時~夜9時までとさせて頂きます。

〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係まで ふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせて頂きます。 先月の答え、

③のお酢でした。

スジャータはお釈迦様を助けた女性です。

(3)地獄

***********坊守の月イチプログ*********

結婚記念日

一緒になってはや 26 年が過ぎます。先を見れば果てしなく、振り返ればあっ という間でした。若い頃には銀婚式なんておじいさんおばあさんの記念日くらい に思っていたのに、あっという間に過ぎていました。

その日の朝日新聞の「折々のことば」のコーナーで倫理学者の池上哲司さんの 言葉が取り上げられていました。

「海のものとも山のものとも知れないのは、君にとっての彼女であり、彼女にと っての君なんだよし

彼女ができた息子に、一つの家庭を維持するのにどれほどの努力が要るかを確 と伝えておこうと池上さんは思ったのだそうです。

海のものとも山のものとも知れない同士が出会って今があるのです。お互いに 益々謙虚につつましくあらねばなりませんね。応援してくれる皆様に感謝です。

@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡を下さい。

